

## Controversial

～議論の的になる、意見が分かれる～

スパイ小説のようなカルロス・ゴーン氏の逃亡劇は、保釈 (bail) のあり方をはじめ、日本の刑事司法上の問題点をあぶり出す形となりました。法治国家 (law-abiding country, country under the rule of law) として外国からの信頼を得てきたとほいうものの、外国人は日本で仕事をしたり暮らしたりするリスクに敏感になりつつあります。ゴーン氏個人のことはさておき、司法上の問題点は何か、どう見直すべきか、といった視点で改めて考えてみたいものです。

**The interrogation process behind closed doors is highly controversial.**

**密室での取り調べのプロセスは、大きな議論の的になっています。**

controversial は「議論の的になる、意見が分かれる」という意味の形容詞で、議論が真っ二つに割れているときに使われます。賛成する人が多い一方、強い反対意見も存在する状況です。

interrogation (取り調べ、尋問) は動詞 interrogate の名詞形です。脅しや圧力をかけて自白 (confession) で罪を認めさせ、その結果冤罪 (false charge/ accusation) が発生するリスクがあるのは日本に限らないのですが、起訴された場合の有罪 (guilty) 率が 99% という数字が独り歩きしている感があります。

**The root problem of the current controversial justice system is the enormous power of prosecutors.**

**議論を呼んでいる現司法制度の本質的な問題は、検察官の絶大な権限です。**

Controversial の名詞を形容する用法。controversial decision/topic/film (議論を呼ぶ決定/話題/映画) のように賛否両論のある事柄なら何にでも使えます。

root problem は根っこの問題、つまり「本質的な問題」。root cause (本質的な要因) というフレーズもよく使われます。

**Margaret Thatcher was a controversial political figure in Britain.**

**マーガレット・サッチャーは評価の分かれる英国の大物政治家です。**

controversial は人物についても、肯定的な評価と否定的な評価を下す人がはっきり分かれている場合に使えます。故サッチャー首相は、低迷していた英国経済を大胆な改革で活性化させた一方、そのやり方が強引だったこともあり、いまだに評価が分かれています。

## 単語・熟語チェック

interrogation 取り調べ、尋問

justice system 司法制度

behind closed doors 密室で、内密に

prosecutor 検察官、検事